



# 2024年3月期 決算説明会

**CREATIVE CONNECTIVITY**  
—Challenge, Creativity, Solutions

SMK株式会社 (6798)  
2024年5月23日

1. FY2023 決算概要 P. 03 – 13
2. FY2024 業績予想 P. 14 – 18

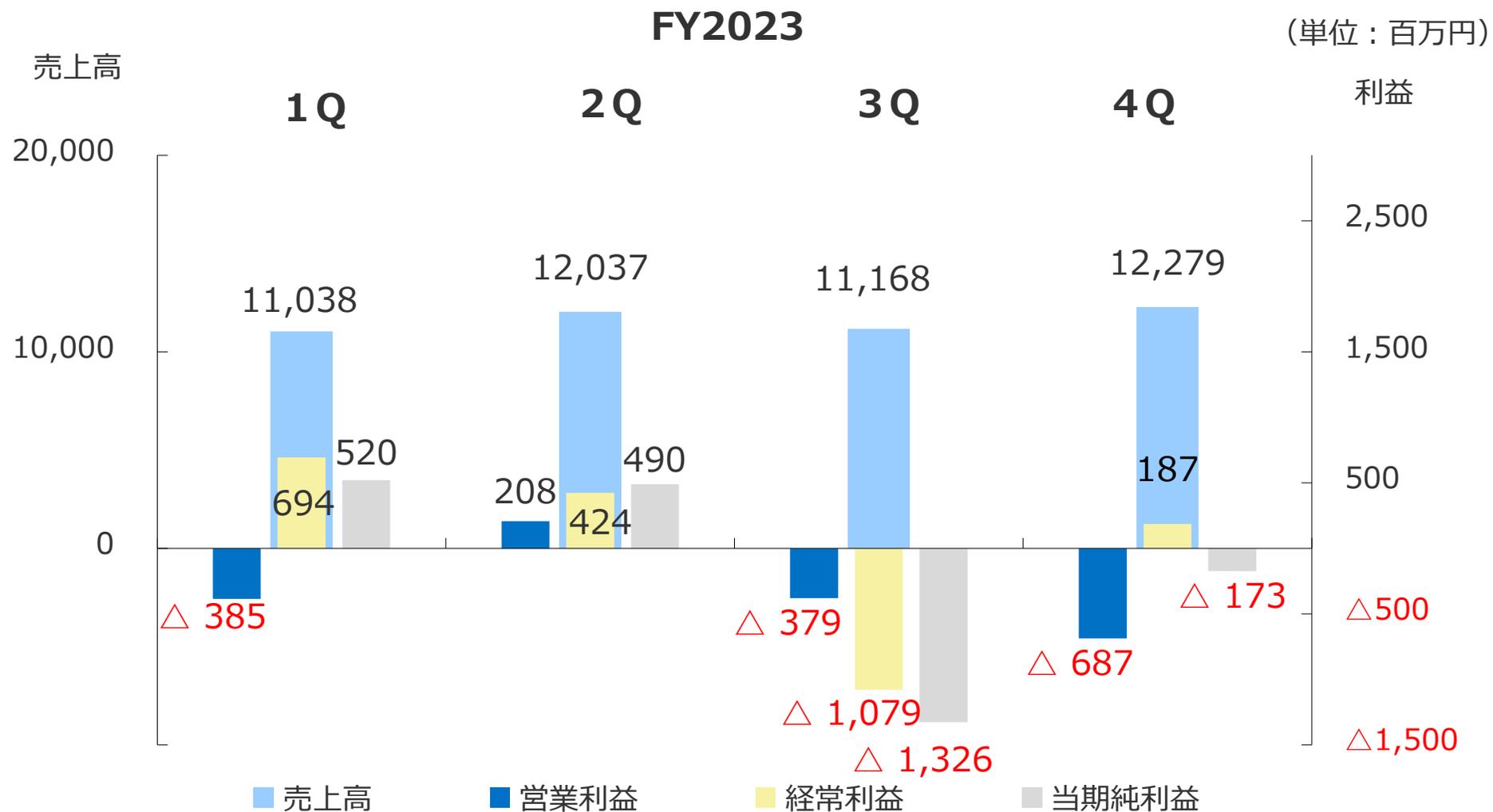
# 1. FY2023 決算概要

- 在庫調整の長期化、コロナ禍の巣ごもり需要の反動減等により大幅な減収減益に。棚卸資産評価損の計上もあり営業損失が拡大。
- 経常利益は、為替差益等の計上があり、若干の黒字を確保。
- 当期純利益は、減損損失を計上し赤字に。

(単位：百万円)

	FY2022実績	FY2023実績	前期比
売上高	54,842	46,522	△15.2%
営業利益 (営業利益率)	1,128 (2.1%)	△1,243 (△2.7%)	—
経常利益	2,503	226	△91.0%
当期純利益	1,334	△489	—
1株当たり当期純利益(円)	209.12	△75.00	—
配当金(円)	100.00 (期末100)	100.00 (中間50/期末50)	
為替平均レート(1USD=)	135.53円	144.56円	

- 1Qはスローなスタートに、2Qで黒字転換するも3Qに失速。4Qは売上高が120億円台に戻し営業利益をほぼゼロに戻すも、棚卸資産の評価損684百万円を計上し営業赤字に。

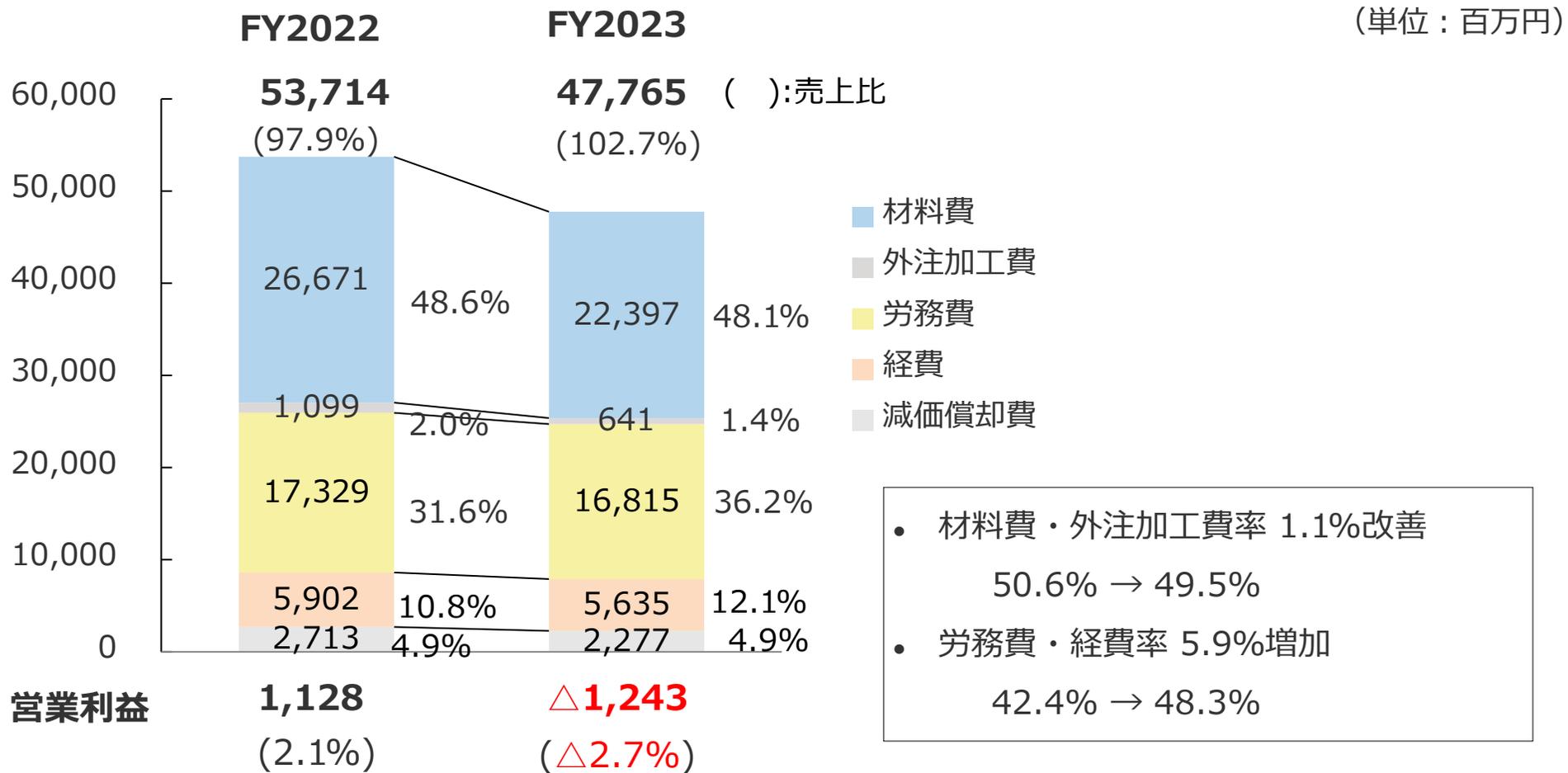


- CS : アフターコロナの反動減からタブレット関連が需要減となったものの、カメラ関連が堅調に推移し中華系顧客スマホが好調に推移するなどして、前期比増収増益に。
- SCI : 住設、車載等で前期比大幅減収。大幅な減収に加え、棚卸資産評価損の計上から営業損失が拡大。

(単位：百万円)

		FY2022実績	FY2023実績	前期比	
				増減額	増減率
CS事業部	売上高	19,997	20,586	589	+2.9%
	営業利益	894	1,095	201	+22.5%
SCI事業部	売上高	34,482	25,536	△8,945	△25.9%
	営業利益	393	△2,145	△2,539	-
開発センター	売上高	339	387	48	+14.2%
	営業利益	△160	△184	△23	-
その他	売上高	23	11	△11	△50.1%
	営業利益	1	△9	△10	-
合計	売上高	54,842	46,522	△8,320	△15.2%
	営業利益	1,128	△1,243	△2,371	-

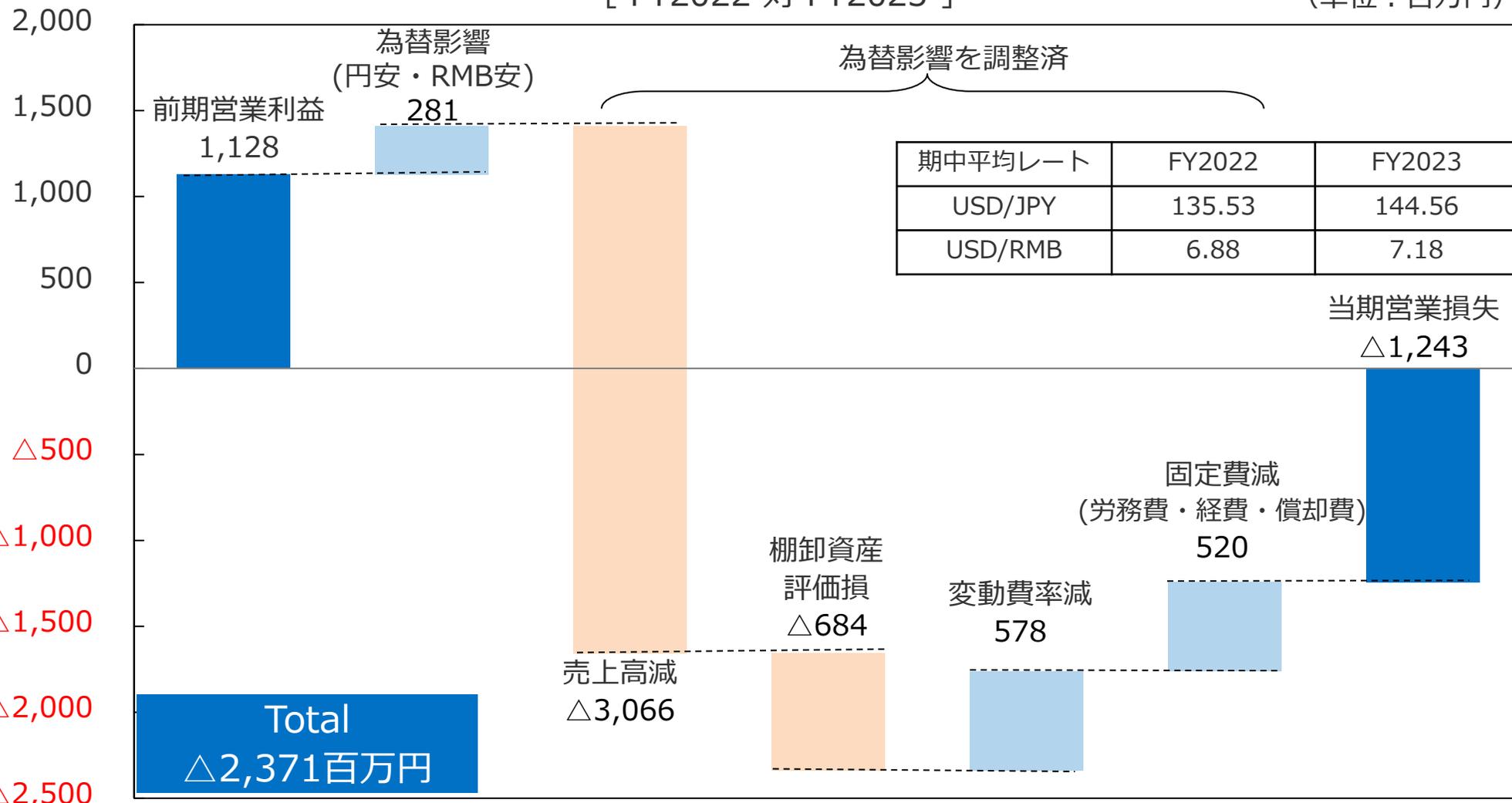
- 材料費率はプロダクトミックスの影響等により1.1%改善
- 労務費・経費率は売上減少により5.9%増加



- 家電・車載市場の在庫調整による売上高減、棚卸資産評価損により営業利益が大きく減少
- 変動費率改善、固定費削減を行うも売上高減少の影響をカバーできず営業損失に

[ FY2022 対 FY2023 ]

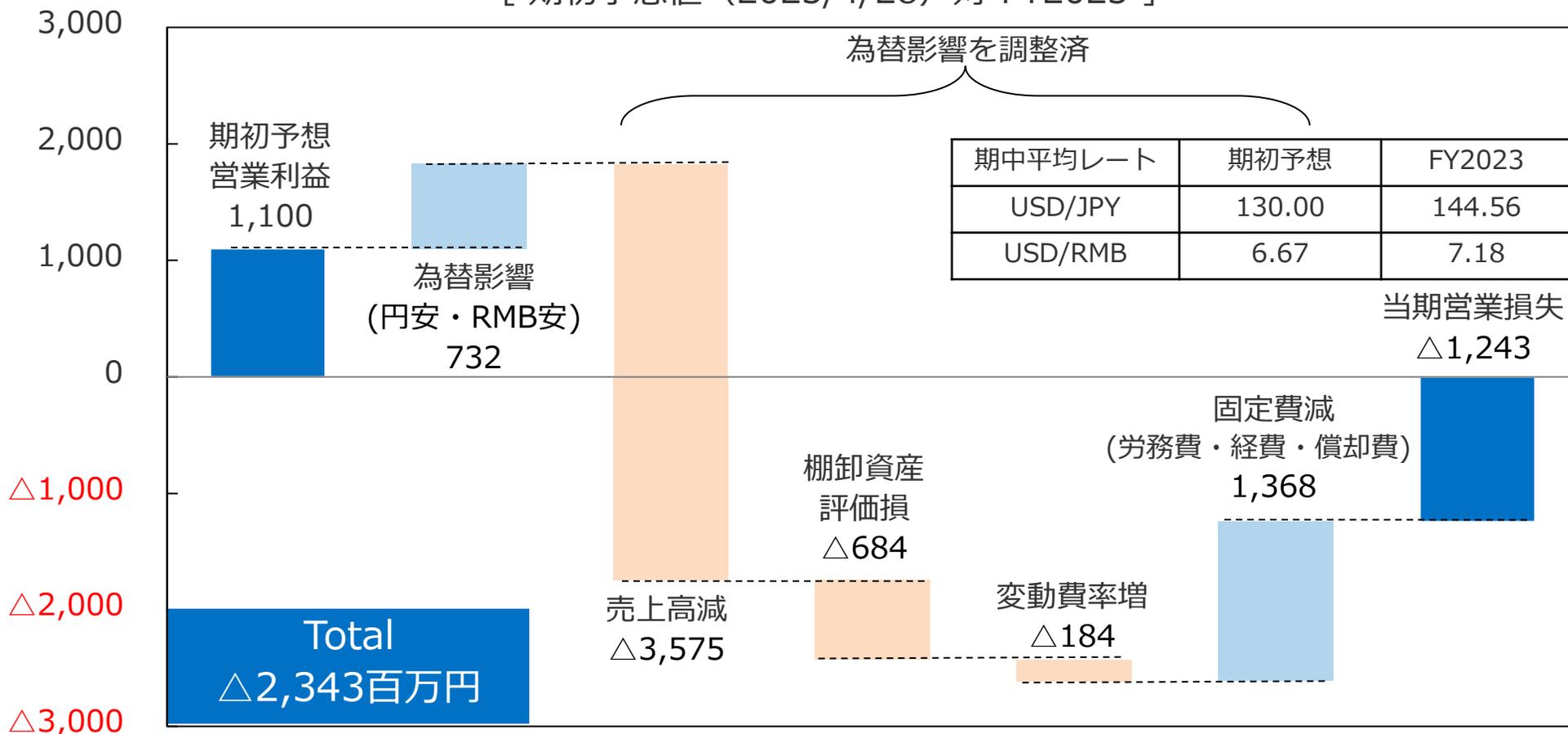
(単位：百万円)



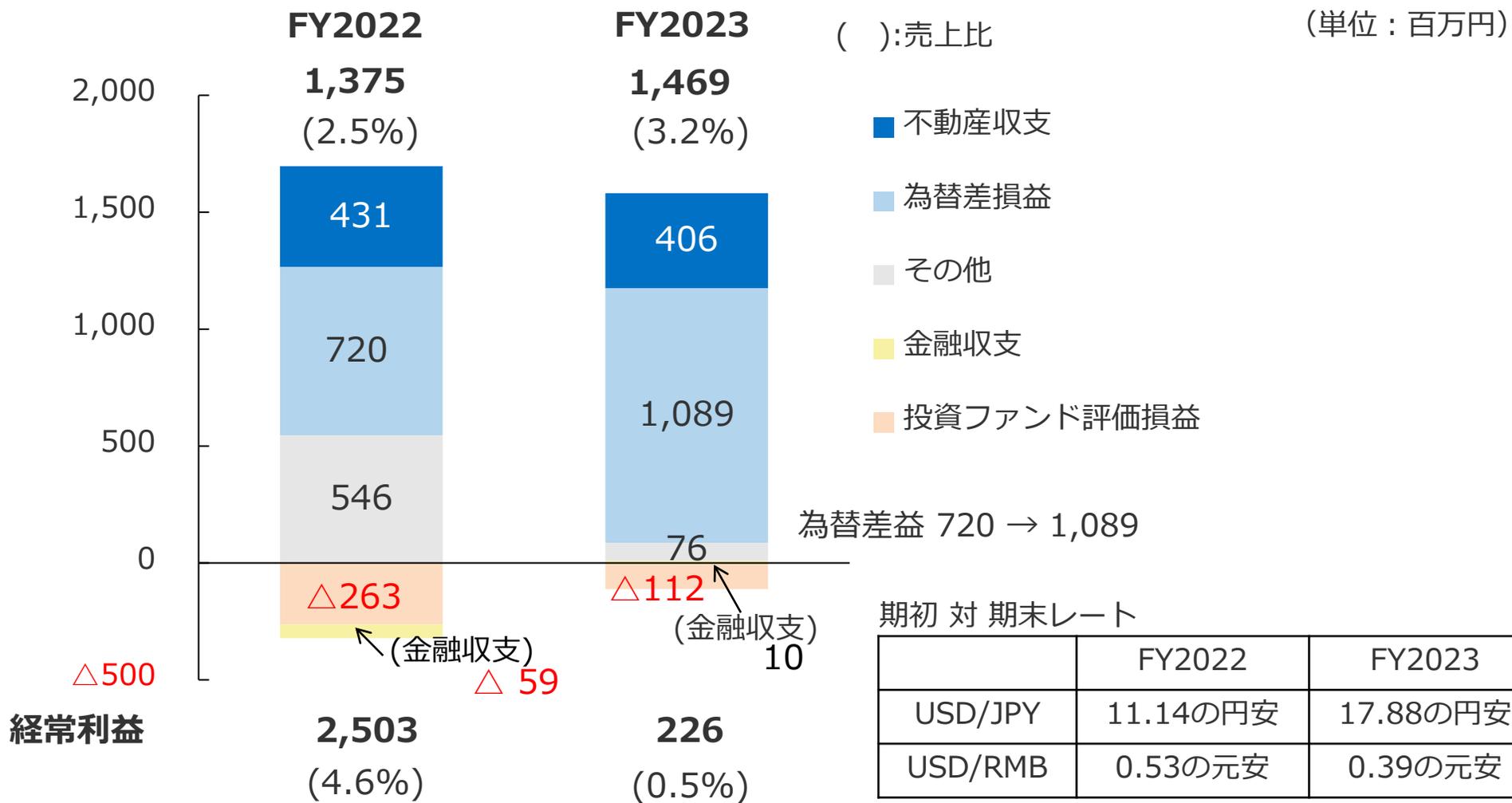
- 家電・車載市場の在庫調整による売上高減、棚卸資産評価損により営業利益が大きく減少
- 固定費削減を行うも大きな営業損失を計上

(単位：百万円)

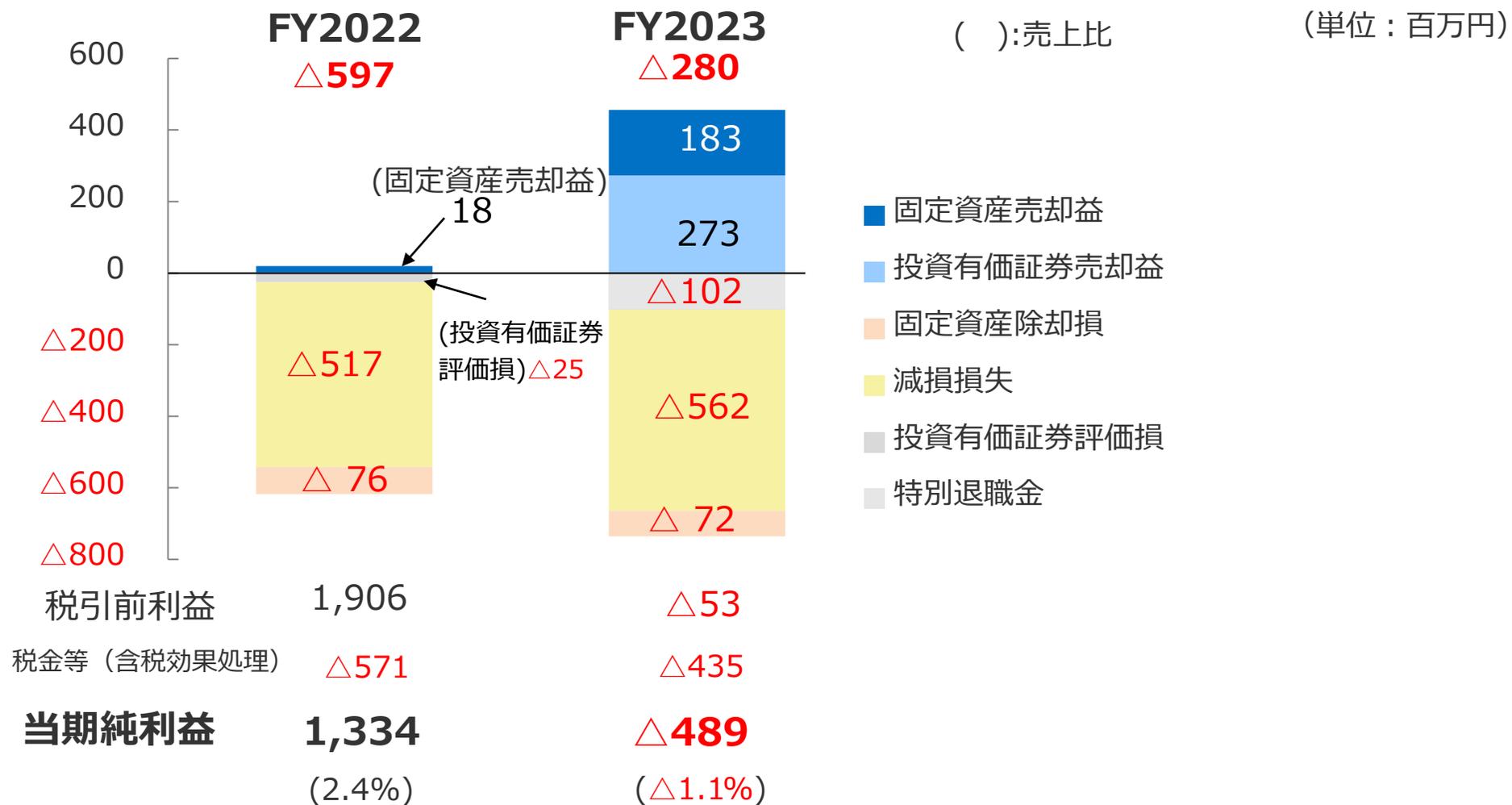
[ 期初予想値 (2023/4/28) 対 FY2023 ]



- FY2023は円安による為替差益と不動産収支が寄与



- FY2023は不動産売却益、投資有価証券売却益が寄与する一方で、固定資産の減損損失、米国拠点の組織再編による特別退職金を計上



(単位：百万円)

	2023/3 (A)	2024/3 (B)	増減 (B - A)
<b>資産</b>	<b>56,365</b>	<b>58,444</b>	<b>2,079</b>
現預金	8,969	10,258	1,289
受取手形及び売掛金	13,176	13,222	46
棚卸資産	10,073	9,257	△816
固定資産	23,113	24,619	1,506
<b>負債</b>	<b>24,090</b>	<b>26,300</b>	<b>2,210</b>
買掛金及び未払金	6,652	6,503	△149
有利子負債	12,817	14,365	1,548
<b>純資産</b>	<b>32,274</b>	<b>32,143</b>	<b>△131</b>
資本金	7,996	7,996	-
<b>自己資本比率</b>	<b>57.3%</b>	<b>55.0%</b>	<b>△2.3%</b>

(単位：百万円)

	FY2022	FY2023
営業キャッシュフロー	3,591	3,719
運転資金	△758	1,610
税引前利益	1,906	△53
減価償却費	2,884	2,451
その他	△441	△289
投資キャッシュフロー	△1,944	△1,617
フリーキャッシュフロー	1,647	2,102
財務キャッシュフロー	△862	△478
有利子負債の増減額	△422	1,005
自己株式の増減額	△1	△498
配当金の支払金額	△438	△984
現金等期首残高	8,505	8,915
現金等期末残高	8,915	10,197

## 2. FY2024 業績予想

- 不透明な市場環境を踏まえ、売上高は若干の増収を見込む
- 営業利益は前年度より大きく改善するものの、引き続き赤字予想であり、更なる売上確保・経費削減に努める

(単位：百万円)

	FY2023実績	FY2024予想	前期比
売上高	46,522	50,000	+7.5%
営業利益 (営業利益率)	△1,243 (△2.7%)	△200 (△0.4%)	—
経常利益	226	200	△11.6%
当期純利益	△489	0	—
1株当たり当期純利益 (円)	△75.00	0.00	—
配当金 (円)	100.00 (中間50/期末50)	100.00 (中間50/期末50)	
為替平均レート (1USD=)	144.56円	150.00円	

- CS : タブレット用コネクタが新機種効果で伸長、車載用コネクタは堅調に推移
- SCI : エアコン用および住設用リモコン・ユニットは引き続き低調

(単位：百万円)

事業部		FY2023実績	FY2024予想	前期比	
				増減額	増減率
CS事業部	売上高	20,586	23,420	2,833	+13.8%
	営業利益	1,095	965	△130	△11.9%
SCI事業部	売上高	25,536	26,283	746	+2.9%
	営業利益	△2,145	△709	1,436	-
イノベーションセンター (開発センター)	売上高	387	297	△90	△23.4%
	営業利益	△184	△456	△271	-
その他	売上高	11	0	△11	-
	営業利益	△9	0	9	-
合計	売上高	46,522	50,000	3,477	+7.5%
	営業利益	△1,243	△200	1,043	-

## 環境認識

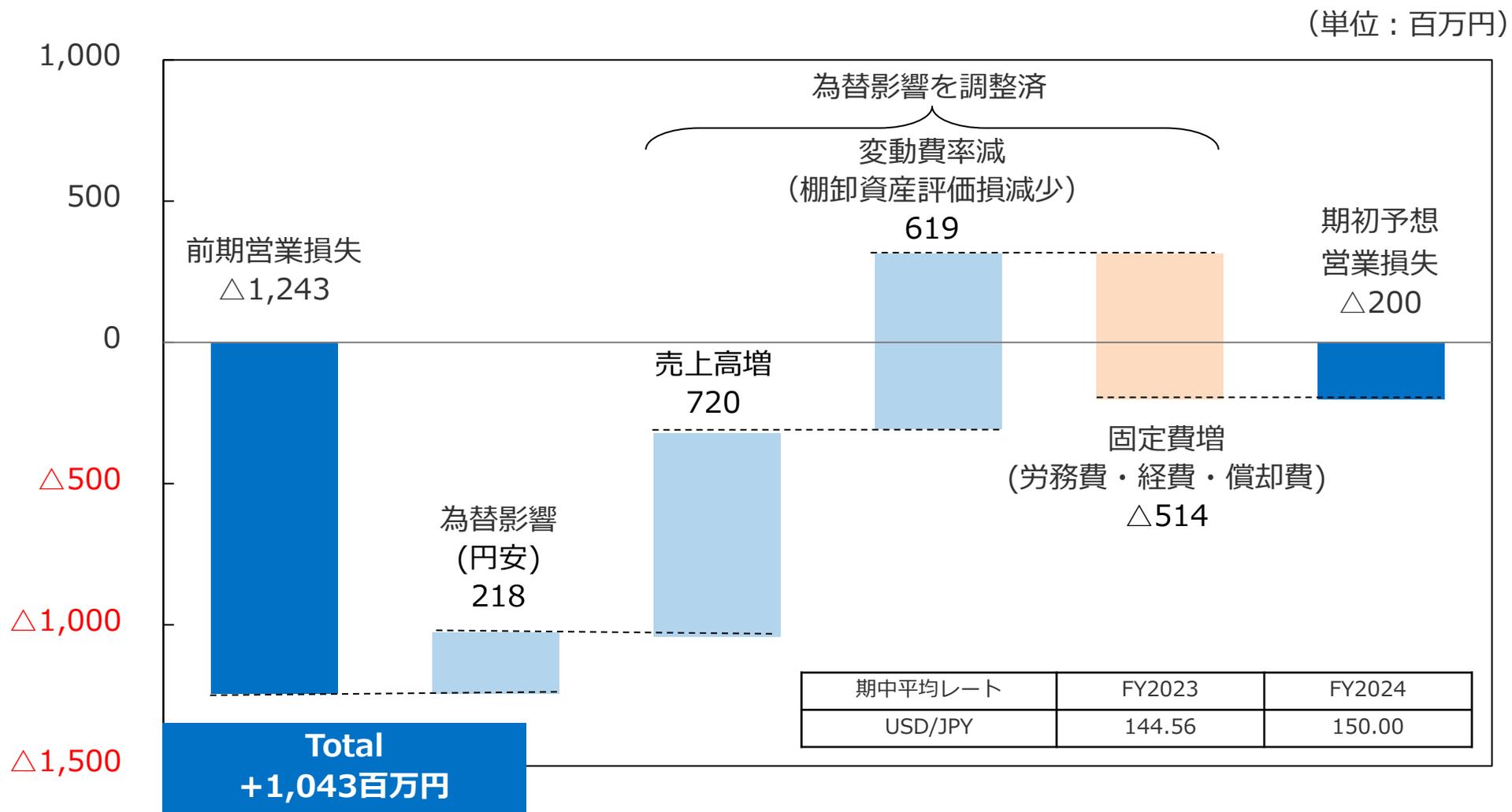
- 上期は住設を中心とした家電、車載市場の一部製品の在庫調整継続により不透明な市況が継続
- 市場により需要の濃淡はあるものの、全体として下期からの市況回復を見込む

(単位：百万円)

	FY2023 実績	FY2024 予想	前期比	
情報通信	7,908	9,000	+14%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 主要顧客のタブレット新機種 of 貢献により売上回復を見込む</li> <li>■ スマホ用コネクタは堅調に推移</li> </ul>
家電	17,500	18,000	+3%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 住設用リモコン・ユニットは在庫調整が継続し横ばい</li> <li>■ サニタリー用リモコンは引き続き好調</li> </ul>
車載	16,599	17,500	+5%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ E-Bike関係は市場在庫減少により売上改善</li> <li>■ カメラモジュール、カメラ用コネクタは堅調に推移</li> <li>■ EV用コネクタの拡大を見込む</li> <li>■ タッチセンサーはEOLにより減少</li> </ul>
産機・ その他	4,513	5,500	+22%	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 太陽光発電用リモコン・ユニット、蓄電池用コネクタが堅調に推移</li> </ul>
合計	46,522	50,000	+7%	

1USD= 144.56円 150.00円

- 下期からの市況回復による売上高増、前期に計上した棚卸資産評価損の減少により営業赤字は縮小



## 注意事項

この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関する情報は、本資料の作成時点において当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲内で行った判断に基づくものです。しかしながら現実には、通常予測し得ないような特別の事情の発生等により、本資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じる可能性があります。当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の業績見通しのみ全面的に依拠してご判断されることは、くれぐれもお控えになられるようお願いいたします。